



2020年5月15日

各 位

上場会社名 堀田丸正株式会社  
 代表者 代表取締役社長 大西 雅美  
 (コード番号 8105)  
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 矢部 和秀  
 (TEL 03-3548-8139)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,445	40	33	65	1.16
今回修正予想(B)	5,547	△207	△206	△144	△2.58
増減額(B-A)	△898	△247	△239	△209	
増減率(%)	△13.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	6,665	△437	△419	△465	△8.28

#### 修正の理由

当社グループは、コア事業である意匠燃糸事業へ経営資源を集中すると同時に、洋装事業の改善をはかるため、粗利管理の徹底を行うと共に、販売員契約の見直し等による販管費の大幅削減に取り組みました。

加えて、売上減少に歯止めをかけるために、新規取引先の積極的な開拓、新規催事等への参加促進を行う一方、在庫効率向上のために取引先納品形態の見直しや在庫の適正化など、様々な取り組みを行い、第3四半期累計期間までは順調に推移しておりましたが、第4四半期における暖冬による衣料品等の消費低迷に加え、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により得意先での営業縮小や臨時休業、催事販売会の中止など和装事業及び洋装事業において、多大な影響を受けることとなりました。

上記の理由により売上高が大幅に減少したことに伴い、売上総利益も大幅に減少し、販売費および一般管理等の削減を図ったものの売上高減少に伴う、売上総利益の減少を吸収することはできず営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想より大幅な乖離となりました。

(注)業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2019年5月16日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2019年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

#### 修正の理由

2020年3月期の配当予想については未定としておりましたが、2020年3月期通期の業績が新型コロナウイルスによる影響を大きく受け、上記の業績修正の結果となりました。

配当につきましては上記の業績により無配とさせていただきます。

株主の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、少しでも早く配当が出来ますよう鋭意努力してまいりますのでご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上